

2月 いけばな教室

今月は、自分のお気に入りの花器を選び、梅の花・フリージア・ブルースターの花を生けました。桃の木の枝を初めて手に取った子ども達は「もものはなってかわいいな」と興味津々。桃の花は木や枝に分かれて大きく育つことや、太陽の当たり具合で枝の色が緑や茶色に変わることを教わりました。"木や花も人間と同じように生きているので、全て同じものはない"ということを知り、より一層興味をもって観察していました。

選んだ花器に、花のバランスを考えながら丁寧に生け、生け終わった作品をみんなで鑑賞しました。少し離れたところから鑑賞することで、全体がバランス良く見えることに気づき、椅子を引いて嬉しそうに見ていた子ども達。花を選んだ時と、自分が生け終わった作品では、愛着が湧き見え方も変わるようで「かわいい!」「きれ〜い!」と呟く声がたくさん聞こえてきました。



様々な角度から見ると
たくさんの発見があります。

花器を選びます



「どれにしようかな…?」



お気に入りの花器を選びました♪



「もものはなのつぼみがあったよ!」



ちょうど良い長さに切って…」



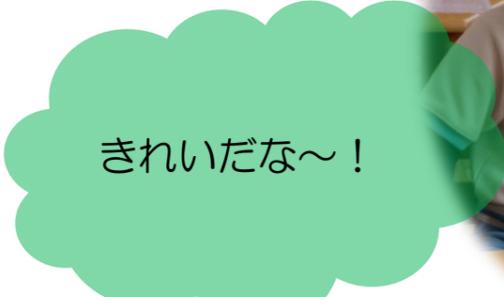
花器に合わせて花を生けます。



できたよ!



いい香り♪



きれいだな〜!

